

## 新型コロナウイルス感染者発生にかかる奄美大島5市町村長「緊急共同メッセージ」

4月17日、奄美市において新型コロナウイルス感染者が2名、確認されました。

5市町村におきましては、これまでも本部会議の中で感染防止対策としての水際対策を協議し、加計呂麻島、請島及び与路島を含む奄美大島（奄美大島等）への来島についての共同メッセージを発出してまいりました。

しかしながら、昨日の感染者の確認を受けまして、さらなる水際対策の強化と、感染拡大防止への取組を5市町村が一丸となって取り組むべき共通の思いを改めて確認したところでございます。

奄美大島等におきましては、外海離島であり医療体制においても本土と比べて十分とはいえない状況でございます。また、高齢者も多く、万一感染がまん延した場合は医療体制が維持できないことも危惧され、なんとしても感染拡大を防がなくてはなりません。

これからゴールデンウィークを迎え、帰省や旅行などで、人の往来の増加が予測され、また、奄美大島等においては、同じ生活圏域であることから、島内においても動きが活発になり、人と人との接触が増えることが予想されます。

今後感染の拡大を防ぐためには、水際対策を強力に進めること、また島内における感染拡大を絶対に阻止するために、皆様に感染拡大を防ぐための行動をとっていただくことが非常に重要となります。

このため、5月6日までの間、奄美大島等に来島される皆様及びお住いの皆様に、次のことへのご協力を強くお願いいたします。

- (1) 島外から奄美大島等、奄美大島等から島外、いずれについても不要不急の帰省や旅行などは、まん延防止の観点から極力さけていただくこと。
- (2) 医療機関への受診や職場への出勤、買い物など必要最小限の活動をのぞき、外出を自粛していただくこと。
- (3) こまめな手洗いや咳エチケットに加え、ご家庭や職場などあらゆる場面において「密閉」「密集」「密接」の3つの密を徹底的に避けていただくなど、お一人おひとりがこれまで以上の感染予防に取り組むこと。
- (4) 感染された方や治療にあたる医療関係者及びそのご家族に対する不当な差別や偏見は決して許されることではありません。風評被害につながるような行動（具体的には根拠のないうわさ話やSNSでの拡散など）を慎んでいただくこと。

感染の防止には、皆様方のご協力が欠かせません。

皆様には、生活に大きな影響を受けることとなりますが、皆様方の行動がご自身の健康と命を守り、大事なご家族ひいては私たちが住むこの奄美大島等を守ることにつながります。島民一丸となって、この難局を乗り越えていきましょう。

令和2年4月18日

奄美市長	朝山 毅
大和村長	伊集院 幼
宇檢村長	元山 公知
瀬戸内町長	鎌田 愛人
龍郷町長	竹田 泰典